

令和7年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会生涯学習部

図書館

1. 基本情報

150303

施設名	伊丹市立図書館神津分館						
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。						
伊丹市総合計画 (第6次)における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：図書館サービスの充実						
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地22						
選定方法(公募・非公募)及び指定期間	非公募	令和6年4月1日～令和11年3月31日					
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	(①来館者数・②貸出冊数) (単位：人・冊)					
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数					
	今年度の目標値	① 46,000	② 38,000	上期の実績値	① 24,337	② 18,031	

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	来館者数(人)	44,502	48,822	47,193	47,237	47,537	24,337
	講座開催回数(回)	27	31	55	74	73	37
	講座参加者数(人)	499	624	1,143	1,729	1,664	1,159
	貸出冊数	34,861	38,080	36,479	37,376	37,343	18,031

3. 経費情報

	区分	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	9,890	11,866	11,878	5,939	
	①合計	9,890	11,866	11,878	5,939	
支出	維持管理	光熱水費 清掃等委託料 土地建物賃料 修繕料	237 0 0 0	291 0 0 121	261 0 0 0	144 0 0 0
	運営	人件費 事業等経費 その他 指定管理納付金	8,493 260 0 0	9,574 528 0 0	11,422 195 0 0	4,760 65 0 0
		②合計	8,990	10,514	11,878	4,969
		純収支(①-②)	900	1,352	0	970

		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担)※ ＜単位:千円＞	市の収入 (内、使用料収入)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	市の支出 (内、指定管理委託料)	9,831 9,831	9,885 9,885	9,874 9,874	9,890 9,890	11,866 11,866	5,939 5,939
	実質経費(歳出一歳入)	9,831	9,885	9,874	9,890	11,866	5,939

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的な内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	館内の清掃は職員が行っていますが、常に清潔を保つよう適宜対処している。修繕が必要な破損が発生した場合は市と協議し、利用者に配慮し対応している。	B
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者等の有資格の職員の配置は適正に行っています。職員研修も必要に応じて適宜実施している。	B
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	神津交流センターの防災マニュアルに基づき、消防訓練・避難訓練を年2回実施している。	B
		避難訓練を実施しているか。	B		B
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者からの意見や要望等には迅速に対応している。今後の事業に反映できるものは実施に向けて取り組んでいる。	B
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	B		B
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画した事業は、利用者に満足いただき、今後の利用につながるよう留意して実施している。	B
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報は適切に取り扱っている。情報提供は広報誌やホームページなどで積極的に行っている。	B
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切な経理処理・収支計画に基づいた適正な運営を行っている。	B
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	神津交流センター施設の積極的な活用もあり、上期の講座参加人数が1,159人と前年度上期を大きく上回っている。これからも利用者のニーズを十分に把握しながら、幅広い世代に対して多様なサービスが提供できるよう努めてほしい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和7年9月9日 ~ 令和7年9月17日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	職員の接遇態度は満足いただいている。 要望として ・大人向けのイベント ・本の紹介の充実	利用者に満足いただける接遇を今後も心がける。 要望にあった大人向けのイベントは今年度中に実施予定で、さらに増やせるよう検討していく。本の紹介は現在も実施しているが、より充実させていく。
回答者数 50		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置